



(通算 349 号)

2016 年 10 月 24 日

株式会社 **イヅカ**

## 栗のイヅカ、毎年恒例の 「韓国むき栗情報」

10 月も後半を迎え、本格的な「栗のシーズン」を迎えようとしています。本年は例年以上に天候不良や日照不足の影響を受ける気配が濃厚です。恒例の栗加工原料・最新動向をお知らせいたします。

### \* 原料状況・作柄

今年は、開花時期(例年より早い)の猛暑による受粉不良、さらにその後の干ばつの影響により、例年より 2 割減産だった昨年に比べさらに 1 割程度の減産が予想されます。毎年気になる台風や豪雨の影響は幸い、特にありませんでした。

サイズの傾向は「小粒・特大」が極少。前述の天候不良による受粉不良の影響から、「1 粒・2 粒栗」が多く「3 粒栗」が非常に少ないのが特徴です。結果として小粒が取れず、供給不足の恐れが出ています。さらに歩留の悪さも目立ってきているのが気がかりです。



### \* 価格・供給予想

原料価格は昨年比約 5 割アップでスタートし、秋夕(韓国の中秋節、今年は 9 月 15 日)後も下がりきらないまま高いポジションで終了。昨年の原料価格が収穫農家にとって損益分岐ラインにあったこともあり、原料の値上がりは非常に大きくなっています。昨年に比べ円高のため値下げへの期待が膨らんでいましたが、「原料の高騰」、「小粒のプレミアム感」、さらにウォン高・人件費の高騰(韓国・中国とも)・歩留悪化の影響で、残念ながら為替による値下げ分を相殺してしまう可能性が出てきました。

また、日本市場で需要が多い「小粒タイプ」が少ない予想なので、数量確保に苦しむとされます。さらに国内産原料で筆頭の生産地である茨城県が台風の影響で大幅な減産となり、熊本・愛媛の数少ない玉を取り合う状況で、値上がり必至の状況です。

### \* 当社の対応

当社は韓国・中国原料及び国内産原料と、「安心・安全」をキーワードに様々な栗加工品を供給しております。引き続き厳しい市況ではありますが、可能な限りお客様のご要望にお応えするべく工夫を重ねてまいります。今年も新栗の加工が始まり、今年度のお値段が出てくる時期になりました。サンプルも含め皆様のお手元にお届けしてまいりますので、ご検討・ご注文下さいますようお願いいたします。栗製品に関するお問い合わせは、イヅカ営業部・中塚、茅嶋までお願いいたします。(電話:03-3256-1851 FAX: 03-3258-1339)